

入札契約制度改革に係る経緯

H29.3.31

入札契約制度
改革の実施方針

H29.6.26

財務局契約案件
試行開始

H29.10.30

各局契約案件
試行開始

H30.3.30

入札監視委員会
検証結果報告

H30.4.26

業界団体
ヒアリング

H30.5.11

本格実施について
発表

入札参加者の増加

〔財務局契約案件における試行状況〕

○ 平均応札者数

28年度: **3.9**者 ⇒ 29試行: **4.7**者 2割上昇

○ 1者応札の割合

28年度: **25.2**% ⇒ 29試行: **13.9**% 約半分に

入札契約制度改革の本格実施

入札契約制度における競争性、公正性、透明性の確保という基本方針の下、次の視点で、制度の改善を図った上で本格実施を行う

☆ 視点

- 中小企業が入札に参加しやすい環境づくり
- 都の事業進捗への影響を配慮した仕組みづくり

実施内容

- ① 予定価格は、原則、**事後公表を継続**
(低価格帯は事前公表)
- ② JV結成は、原則、**混合入札を継続**
加えて、JV結成時の**加点増、**
技術者育成モデルJV工事の設定
- ③ 1者入札の中止は、**実施しない**
- ④ 低入札価格調査は、**現行の取組を継続**
但し、社会保険未加入の失格基準の廃止

実施内容の詳細

| | 制度改革前 | 試行期間中 | 本格実施後 |
|---------------|----------------------------|--|---|
| ① 予定価格 | 事前公表 | 事後公表 | 原則、事後公表 <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築4.4億円 土木3.5億円 設備2.5億円未滿は 事前公表 |
| ② J V 結成 | J V 義務 | 混合入札 | 原則、混合入札 <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合評価での加点幅の引き上げ等 ・ 技術者育成モデル J V 工事 |
| ③ 1 者入札 | 中止せず | 中止する | 中止せず <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札辞退の原因調査の取組を強化 |
| ④ 低入札 価格調査 | W T O 以上 (24.7億円 以上) | 建築 4.4億円以上 土木 3.5億円以上 設備 2.5億円以上 | 建築4.4億円 土木3.5億円 設備2.5億円以上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 過去の社会保険未加入の失格基準は廃止 |

本格実施の開始時期

- **平成30年6月25日以降**に公告等を行う契約案件から実施
- ③「**1者入札の中止**」を取りやめることについては**前倒し**を行い、**平成30年5月25日以降**に公告等を行う契約案件から実施
(平成30年第三回都議会定例会への付議案件から「**1者入札の中止**」の対象外となる)